

ザ・シークレットマン (2017)

MARK FELT: THE MAN WHO BROUGHT DOWN THE WHITE HOUSE

メディア 映画

ジャンル ドラマ サスペンス 伝記

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 103分

初公開日 2018/02/24

公開情報 クロックワークス

映倫 G

【キャッチコピー】

権力には屈しない

相手が大統領であっても――

【解説】

1974年にリチャード・ニクソン米国大統領が辞任に追い込まれた“ウォーターゲート事件”で重要な役割を果たしたのが匿名の情報提供者“ディープ・スロート”だった。長年、その正体は謎に包まれたままだったが、事件からおよそ30年後の2005年、事件当時FBI副長官だったマーク・フェルトが、自分がディープ・スロートだと名乗り出た。本作はそのマーク・フェルトの自伝を基に、アメリカ史上最大の政治スキャンダルの知られざる内幕を明らかにした衝撃の実録ポリティカル・サスペンス。主演は「シンドラーのリスト」「96時間」のリーアム・ニーソン。共演にダイアン・レイン。監督は「パークランド ケネディ暗殺、真実の4日間」「コンカッション」のピーター・ランデズマン。

1972年、長年FBIに君臨してきたフーバー長官が亡くなると、長官代理にはニクソン大統領に近い司法次官のパトリック・グレイが異例の抜擢で就任する。自他共に次期長官と目されていた副長官のマーク・フェルトは大きな失望を味わう。そんな中、ワシントンDCの民主党本部に盗聴器を仕掛けようとした男たちが逮捕される事件が発生する。捜査に当たったフェルトはすぐにホワイトハウスの関与に気づくが、先手を打つようにホワイトハウスもグレイ長官代理を通じて捜査に圧力をかけてくる。これに反発するフェルトは、世論を追い風にニクソン大統領に迫るべく、マスコミに捜査情報をリークし始めるのだったが…。

【クレジット】

監督	ピーター・ランデズマン	Peter Landesman
製作	リドリー・スコット	Ridley Scott
	ジャンニーナ・スコット	Giannina Scott
	マーク・バタン	Marc Butan
	アンソニー・カタガス	Anthony Katagas
	ピーター・ランデズマン	Peter Landesman
	スティーヴ・リチャーズ	Steve Richards
	ジェイ・ローチ	Jay Roach
製作総指揮	イェール・バディック	Yale Badik
	コリン・ウィルソン	Colin Wilson
	ピーター・グーバー	Peter Guber
	ジェフリー・ヴィニク	Jeffrey Vinik
	ニック・バウアー	Nik Bower

	ディーパック・ナヤール	Deepak Nayar	
	マイケル・シェイファー	Michael Schaefer	
原作	マーク・フェルト	Mark Felt	
	ジョン・オコナー	John O'Connor	
脚本	ピーター・ランデズマン	Peter Landesman	
撮影	アダム・キンメル	Adam Kimmel	
プロダクションデザイン	デヴィッド・クランク	David Crank	
衣装デザイン	ロレイン・Z・カルヴァート	Lorraine Z. Calvert	
編集	タリク・アンウォー	Tariq Anwar	
音楽	ダニエル・ペンバートン	Daniel Pemberton	
出演	リアム・ニーソン	Liam Neeson	マーク・フェルト
	ダイアン・レイ	Diane Lane	オードリー・フェルト
	マートン・ソーカス	Marton Csokas	L. パトリック・グレイ
	アイク・バリンホルツ	Ike Barinholtz	アンジェロ・ラノ
	トニー・ゴールドウィン	Tony Goldwyn	エド・ミラー
	ブルース・グリーンウッド	Bruce Greenwood	サンディ・スミス
	マイケル・C・ホール	Michael C. Hall	ジョン・ディーン
	ブライアン・ダーシー・ジェームズ	Brian d'Arcy James	ロバート・カンケル
	ジョシュ・ルーカス	Josh Lucas	チャーリー・ベイツ
	エディ・マーサン	Eddie Marsan	CIAの男
	ウェンディ・マクレンドン＝コーヴィ	Wendi McLendon-Covey	キャロル・ツシューディ
	マイカ・モンロー	Maika Monroe	ジョアン・フェルト
	ケイト・ウォルシュ	Kate Walsh	パット・ミラー
	トム・サイズモア	Tom Sizemore	ビル・サリバン
	ジュリアン・モリス	Julian Morris	ボブ・ウッドワード
	ノア・ワイリー	Noah Wyle	スタン・ポットィンガー